



ふたばわいわいメール No. 198

平成28年6月24日（金）

「カラオケに行って」

久しぶりに、大輝からカラオケに行きたいと言ってきたので、カラオケに行きました。今までは、マイクを持ってもしっかり歌えなかったのですが、5歳になって文字がスラスラ読めるようになり、カラオケも文字を読みながらはっきり歌うことができるようになりました。また一歩、成長したんだなぁと嬉しく思いました。特にヒーロー系の歌を楽しく歌っていました。

たんぼぼ組 たいきくんのお母様より

歌が大好きなようで、新しい歌もすぐに歌詞を覚え、楽しそうに身体でリズムをとりながら、きれいな声で歌っています。ひらがなも読めるようになり、さらに楽しいカラオケになったでしょうね。

（保育士より）

「こすもすさんになったまーくん」

今年の4月にこすもすさんになり、“たくましく”なりました。1年前は虫を見つけても「ママ触って。いやー怖い！」と泣いていましたが、4月以降、「〇〇くんがだんご虫とってくれた」から「だんご虫恐くない」→「いっぱいとりたい」→「虫かごに入れる」→「カエルに食べさせる」→「かごに入れただんご虫が動かなくなってきた」→「かわいそうだからお家（土）に帰す」と変わっていき、色々な気持ちが芽生えてきました。

こすもす組 まさとくんのお母様より

園庭に出ると、「いっぱいだんご虫つかまえる！」と気合十分のまさとくん。あっという間にかごいっぱいにだんご虫を捕まえて、丸くなる様子を嬉しそうに見ています。まさとくんのこれからの成長が楽しみですね。

（保育士より）

「プレイボーイ」

保育園の帰り道、いつも5、6人のおばあちゃんがいます。でもその日は、そこに女子高生が5、6人いました。傍を通るとき、「ちいさーい。かわいい！」と言われ、凌斗は少し照れていましたが、「はい、タッチ！」と女子高生が手を出すと、一人ひとりにタッチしていました。とてもにこにこしていました。

すみれ組 りょうとくんのお母様より

凌斗くんの少し照れたような表情が浮かんできます。保育園でも手を振ると、顔をクシャッとさせた、笑顔で手を振り返してくれ、とても癒されています。

（保育士より）

